

01 OD錠について

「願いよ届け」たなばた・バルーンリリース

02 糖尿病ワンポイントアドバイスNo.1
～骨粗鬆症って何だろう?～03 2病棟の子どもたちの生活のひとつ
ご存知ですか?“感染管理認定看護師”

《医療安全管理室》病院紹介

04 通所支援事業のひとつ
今月のみえツウちゃん

05 医療通訳者を配置しています

06 病院からのお願い／外来診察のご案内



OD錠について

水なしで飲める錠剤は一般にOD錠(口腔内崩壊錠)といわれ、1997年の発売から、市販のくすりも含めて多くの製品が販売されています。この錠剤は、従来の錠剤と効果に差がないこと、水で飲んだ時と水なしで飲んだときに効果が同じであることが確認されています。

OD錠は、舌の上のにのせると唾液あるいは少量の水分により数十秒で崩壊するため、一般の方だけでなく、錠剤をうまく飲み込めない方、透析や肺・心臓のむくみで水分摂取制限中の方、夜のトイレが心配で寝る前に水を飲みたい方にも有用です。

ただ、説明が不十分であった事例として、なじみの

ない名称が印象に残り、『口腔内』が『崩壊』してしまうのではと心配して服用をやめてしまった方、OD錠だけは水無しで飲む必要があると誤解し、他のおくすりとは別に服用する煩わしさを感じている方もいらしたそうです。また、複数の薬を事前に溶かして飲むこともできますが、お湯で溶かしてはいけぬ薬、組み合わせにより混合が不適当な場合があります(表1)。

ほかにも、ライフスタイルに合わせて粉薬、貼り薬などへの変更、服用回数や自己負担額の低減など、よりよい薬の飲み方を提案できる場合があります。ぜひ主治医、または薬剤師にご相談ください。

(副薬剤科長 稲吉 隆行)

■混合・溶解に気を付けるOD錠について(表1)

薬1	薬2	理由
ランソプラゾール OD 錠	55℃以上のお湯	溶けにくい塊ができる
ランソプラゾール OD 錠	レボフロキサシン	溶けにくい塊ができる
アムロジピン OD 錠	酸化マグネシウム	薬1の分解による効果の減弱
鉄剤	ビタミンC、重曹など	色調変化
徐放性の薬		効果が強く、時間が短くなる

*その他、塩化ナトリウム、炭酸水素ナトリウムなども変化を起こすことがありますので、できるだけ単独でお飲みください。

■服用時の注意

- 横になった状態で服用するときは、少し体を起こし、水なしでは飲まないようにしましょう。
- 吸湿性が高いものがあるので、そのような錠剤は飲む直前に包装から取り出しましょう。
- 濡れた手で薬剤を触らないようにしましょう。
- 喉周辺に固まりが残ってしまうことがあるため、その時は唾液、水で流し込みましょう。
- 薬の味を強く感じたり、口の中で溶けずに飲み込みにくい場合は水で流し込みましょう。

